

## 「中高生の生活実態に関するアンケート調査」

### ご協力をお願い

このアンケート調査は、全国の公立中学校および公立高等学校の中から無作為に（くじ引きのような方法）1割程度の学校を選び、その学校に通っている中学2年生および高校2年生を対象に実施しており、みなさんに、学校や家庭での生活状況の中で抱える悩みや困りごとなどをお聞かせいただき、それらを解決するのに必要な支援策を検討するために行うものです。

**本調査は学校が行う調査ではありませんし、回答は自由です。ご回答いただかなくても、成績に影響するなど、あなたに不利益はまったくありません。ご回答いただける場合でも、答えにくい質問は無理にお答えいただかなくてもかまいません。また、あなたの回答内容が先生が見ることもありません。この調査は無記名で行い、回答内容は全て統計的に処理しますので、あなたの回答が特定されたり、外部に知られることはありません**（ただし、無記名のため、一度ご送信いただいた（送信ボタンを押した）後は、回答内容を修正したり、取り消すことはできません）。ご回答いただいた内容は、厳重に保管し、本調査研究や関連する調査研究事業、学術研究の目的以外には使用いたしませんので、安心して回答してください。

みなさんの回答の一つ一つが参考になるものであり、より良い支援を検討していくためにも、できるだけ多くの人の意見をお聞きしたいと考えています。お忙しいとは思いますが、ぜひ調査へのご協力をお願いします。

※回答の締切：2021年1月20日（水）

#### ◆◇ご回答にあたってのお願い◆◇

- この調査に同意し、協力して下さる場合のみ、アンケートにご回答ください。この調査に同意していただいたものと判断させていただきます。
- 調査は携帯電話またはパソコンをお使いいただき、ネット上でご回答いただけます。右下のQRコードを読み取るか、URLを入力いただき、回答ページへお入りください。
- ご回答は、選択肢を選ぶ場合と、数字や具体的な内容を入力いただく場合があります。設問文の注意書きに従ってご回答ください。
- このネット調査では、一時保存ができます。回答を途中で中断する場合は、保存されませんので、最後まで回答いただくか、改めて初めから回答をお願いいたします。なお、回答は1人1回限りです。
- 所要時間は10～15分程度です。
- 集計結果を含めた報告書は、個々の回答が特定できないように編集し、弊社ホームページなどで公表します。

※本アンケート調査は、弊社（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）が、厚生労働省の令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業の補助を受け、実施しています。

#### ◆本調査に関するお問い合わせ先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
政策研究事業本部 研究開発第1部 担当 山田、栞田

TEL：フリーダイヤル0120-163-391

（受付時間：土日祝日、年末年始（12/29～1/4）を除く 月～金 10:00～19:00）

E-mail：youth@murc.jp

★回答用 URL：<https://questant.jp/q/youth2020>



## 保護者のみなさま

### 「中高生の生活実態に関するアンケート調査」ご協力をお願い

この度、厚生労働省の補助事業として、全国の公立中学校および公立高等学校の中から無作為に1割程度の学校を選び、その学校に通っている中学2年生、高校2年生を対象に、学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごとなどをお聞かせいただき、その解決に必要な支援策を検討するためにアンケート調査を実施します。ヤングケアラー<sup>\*</sup>と思われる生徒が悩みや困りごとを抱えている場合もあり、そうした生徒への支援をしていくことも必要です。回答の一つ一つが参考になるものであり、より良い支援を検討していくためにも、できるだけ多くの方の意見をお聞きしたいと考えています。

調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。ご回答いただける場合でも、答えにくい質問は答えなくてもかまいません。無理のない範囲でお答えいただくようお願いしています。回答内容は全て統計的に処理しますので、お子様の回答が特定されたり、外部に知られることはありません（ただし、無記名のため、一度ご回答いただいた内容を修正したり、取り消すことはできません）。ご回答いただいた内容は、厳重に保管し、本調査研究や関連する調査研究事業、学術研究の目的以外には使用いたしません。

ぜひお子様の調査へのご協力にご理解をお願いします。

#### ◆◇調査の概要◆◇

- 所要時間は10～15分程度です。
- 主な調査項目として、学校や家庭での生活の状況、悩みや困りごと、相談相手の有無、またヤングケアラーへの必要な支援等をお聞きます。
- 本調査は、ネット上でご回答いただくものであり、回答用のQRコード・URLを記載した案内文をお子様に配布しています。
- 集計結果を含めた報告書は、個々の回答が特定できないように編集し、弊社ホームページなどで公表します。

※本アンケート調査は、弊社（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）が、厚生労働省の令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業の補助を受け、実施しています。

#### ※ヤングケアラーとは

「ヤングケアラー」は、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」です。以下は、ヤングケアラーの例を示した図です。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、寂しいよいうたい世話をしている



障がいや病気のあるよいうたい世話をしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

【◎一般社団法人日本ケアラー連盟 一部抜粋】

#### ◆本調査に関するお問い合わせ先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

政策研究事業本部 研究開発第1部 担当 山田、栞田

TEL：フリーダイヤル0120-163-391

（受付時間：月～金 10:00～19:00 土日、祝日、年末年始（12/29～1/4）を除く）

E-mail：youth@murc.jp

「中高生の生活実態に関するアンケート調査」調査票

※生徒の皆さまにご回答いただく調査の内容は下記の通りです。（こちらは見本用の調査票であり、実際は携帯電話またはパソコンから回答いただきます。）

I. 基本情報

問1 あなたの学年を教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 中学 2 年生
2. 高校 2 年生
3. 定時制高校 2 年生相当
4. あてはまるものはない

問2 あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 男性
2. 女性
3. その他

問3 現在住んでいる都道府県を教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

※47 都道府県の選択肢より回答
------------------

問4 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 母親	5. 兄・姉 ⇒ (    ) 人
2. 父親	6. 弟・妹 ⇒ (    ) 人
3. 祖母	7. その他 (        )
4. 祖父	

問5 あなたの健康状態について教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. よい	4. あまりよくない
2. まあよい	5. よくない
3. ふつう	

II. ふだんの生活についてお伺いします。

問6 学校への通学状況等について教えてください。（あてはまる番号 1 つに○）

① 出席状況		
1. ほとんど欠席しない	2. たまに欠席する	3. よく欠席する
② 遅刻や早退の状況		
1. ほとんどしない	2. たまにする	3. よくする

問7 部活動（学校外での活動を含む）に参加していますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 参加している
-----------

2. 参加していない

問8 ふだんの学校生活等において、以下の中であてはまるものはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 授業中に居眠りすることが多い	6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
2. 宿題や課題ができていないことが多い	7. 保健室で過ごすことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い	8. 学校では 1 人で過ごすことが多い
4. 部活動や習い事を休むことが多い	9. 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
5. 提出しなげられない書類などの提出が遅れること	10. 特にな
が多い	

問9 現在、悩んだり困っていることはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友人との関係のこと	8. 自分と家族との関係のこと
2. 学業成績のこと	9. 家族内の人間関係のこと（両親の仲が良くないなど）
3. 進路のこと	
4. 部活動のこと	10. 病気や障がいのある家族のこと
5. 学費（授業料）など学校生活に必要なお金のこと	11. 自分のために使える時間が少ない
6. 塾（通信含む）や習い事ができない	12. その他 (        )
7. 家庭の経済状況のこと	13. 特にな

問10 問9で 1 ～12 のいずれかを回答した方にお聞きます。回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 相談相手や話を聞いてくれる人がいる
2. 相談相手や話を聞いてくれる人がいない
3. 相談や話したくない

Ⅲ. 家庭や家族のことについてお伺いします。

問11 家族の中にあなたがお世話をしている人はいいますか。(ここで「お世話」とは本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などをすることです。)(あてはまる番号 1 つに○)

1. いる
2. いない ⇒問 20へ

問12 問 11 で「1. いる」と回答した方にお聞きます。お世話の状況についてお教えてください。

① お世話を必要としている方 (あてはまる番号すべてに○)	
1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. その他	
② お世話を必要としている方の状況やあなたがやっているお世話について教えてください。お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。	
お世話を必要としている方 ※お世話をしている人が複数いる場合、それぞれについて回答ください	a) お世話を必要としている方の状況を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)
	1. 高齢 (65 歳以上) 2. 若い 3. 要介護 (介護が必要な状態) 4. 認知症 5. 身体障がい 6. 知的障がい 7. 精神疾患 (疑い含む) 8. 依存症 (アルコール依存症、ギャンブル依存症など) (疑い含む) 9. 7、8 以外の病気 10. その他 ( )
ただ	b) あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)
1. 家事 (食事の準備や掃除、洗濯) 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎 など 3. 身体的な介護 (入浴やトイレのお世話 など) 4. 外出の付き添い (買い物、散歩など) 5. 通院の付き添い など 6. 感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど) 7. 見守り 8. 通訳 (日本語や手話など) 9. 金銭管理 10. 薬の管理 11. その他 ( )	
★以下は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一語でお答えください。	
③ お世話は誰が行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)	
1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. きょうだい 6. 親戚の人 7. 自分のみ 8. 福祉サービス (ヘルパーなど) を利用 9. その他 ( )	
④ お世話はいつから行っていますか。お世話を始めた年齢をお答えください。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)	
⑤ お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号 1 つに○)	
1. ほぼ毎日 2. 週に 3 ～ 5 日 3. 週に 1 ～ 2 日 4. 1 か月に数日 5. その他 ( )	
⑥ 平日にお世話はどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。(日によって異なる場合は、この 1 か月の中で最も長かった日の時間をお答えください)	
1 日 ( ) 時間程度	

問13 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはいありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校に行きたくても行けない	6. 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう	7. 進路の変更を考えるを得ない、もしくは進路を変更した
3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない	8. 自分の時間が取れない
4. 睡眠が十分に取れない	9. その他 ( )
5. 友人と遊ぶことができない	10. 特になし

問14 お世話をすることによって感じることを教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 身体的にきつい	3. 時間的余裕がない
2. 精神的にきつい	4. 特にきつさは感じていない

問15 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. ある ⇒問 16へ
2. ない ⇒問 17へ

問16 問 15 で「1. ある」と回答した方にお聞きます。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族 (父、母、祖父、祖母、きょうだい)	7. 医師や看護師、その他病院の人
2. 親戚 (おじ、おばなど)	8. ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人
3. 友人	9. 役所や保健センターの人
4. 学校の先生 (保健室の先生以外)	10. 近所の人
5. 保健室の先生	11. SNS 上での知り合い
6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	12. その他 ( )

問17 問 15 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 誰かに相談するほどの悩みではない	6. 家族のことを知られたくない
2. 家族外の人に相談するようないいアドバイスはない	7. 家族に対して偏見を持たれたくない
3. 誰に相談するのがいいかわからない	8. 相談しても状況が変わると思わない
4. 相談できる人が身近にいない	9. その他 ( )
5. 家族のことのため話しにくい	

問18 問 15 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいいますか。(あてはまる番号 1 つに○)

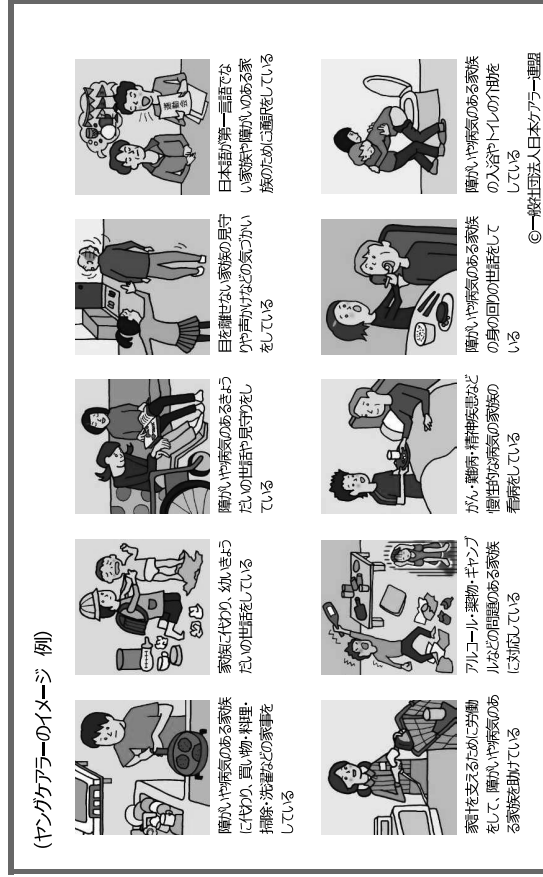
1. いる
2. いない

問19 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分<sup>の</sup>いまの状況について話を聞いてほしい
  2. 家族のお世話について相談にのってほしい
  3. 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい
  4. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサージス<sup>が</sup>ほしい
  5. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサージス<sup>が</sup>ほしい
- ⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか  
( )

#### IV. ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。



問20 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. あてはまる
2. あてはまらない
3. わからない

問21「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問22 問 21 で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. テレビや新聞、ラジオ
2. 雑誌や本
3. SNSやインターネット
4. 広報やチラシ、掲示物
5. イベントや交流会など
6. 学校
7. 友人・知人から聞いた
8. その他（ ）

自由記述欄 (ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、要望等なんでも)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。